

# 平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 11 - 087

局・課名／ 健康福祉局 障害福祉課

(単位 千円)

<b>事業名</b>	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業			平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額		
<b>関連事業</b>			事業費	52,831	55,472	55,728		
			事業期間	S46～	全体事業費			
<b>事業目的</b>	聴覚・視覚障害者の社会生活におけるコミュニケーションを確保し、障害者が安心して暮らせる社会を実現する。		<b>今年度要求のポイント</b>					
			手話通訳の派遣が増加しているため、23年度は謝礼金の増額を見込んだ要求とした。					
<b>事業内容</b>	<p>①聴覚障害者相談員の設置：各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を配置し、聴覚障害者の相談や、手話通訳者のコーディネートを行う。</p> <p>②手話通訳者・要約筆記者の派遣：聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。</p> <p>③手話通訳者・要約筆記者の養成：手話講習会、要約筆記養成講習会を開催し、手話通訳者、要約筆記者を養成する。</p> <p>④音訳・点訳ボランティアの養成：音訳・点訳講習会を開催し、視覚障害者のために録音図書や点字図書の制作等を行うボランティアを養成する。</p>		<b>主な要求内容</b>			(単位：千円)		
			項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等		
			聴覚障害者相談員報酬	28,433	28,511	聴覚障害者相談員8名		
			報償費(手話通訳等)	14,853	15,264	手話通訳派遣1,440円×9,396時間 点訳・音訳講習会講師等		
			手話講習会等実施	9,439	9,439	手話、要約筆記等講習会委託料等		
			その他	2,747	2,514	費用弁償(通勤費)等		
			合計	55,472	55,728			
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					<b>その他 特記事項</b>			
【経過(～22年度)】		【23年度】		【今後(～24年度)】				
昭和46年より聴覚・視覚障害者のコミュニケーション手段の確保のための施策を実施		継続実施		健康福祉プラザでの施策展開				